



"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

The service club of the YMCA THE Y'S MEN'S CLUB OF NISHINOMIYA



AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUB - CHARTERED MAY 17TH, 1948

主 題 (2016~2017)

- ・国際協会会長『Our Future Begins Today』
JOAN WILSON (Canada カガ)
- ・アジア地域会長『Respect Y's Movement』
Tung Ming Hsiao (台湾)
- ・西日本区理事 『ワイズ魂で 更なるワイズの活性化を!』
「Energizing Y's Men's Clubs with The Y's spirit!」
副題 「定例会の充実と活発な奉仕活動でメンバー倍増!」
岩本 悟 (熊本西ワイズメンズクラブ)
- ・六甲部 部長 『楽しい交流と、やりがいのある奉仕活動で
更なるクラブ活性化を図ろう』 長井 慎吾 (西宮クラブ)
- ・西宮クラブ会長 『明るく、楽しく、チームワークで行動し、さらに活力ある
クラブにしよう (胸に炎を燃やそう)』 万本 敬一

2017年1月

825号

《70期7号》

since 1948.5.17

スポンサークラブ
大阪クラブ
DBC
近江八幡クラブ
広島クラブ

クラブ主役員

- 会 長 万本 敬一
- 直前会長 浅野 純一
- 書 記 浅野 純一
- 書 記 河野 彰
- 会 計 濱崎 進一
- 会 計 足立 康幸
- 監 事 西山 茂夫
- 担当主事 三島 浩司
- 六甲部長 長井 慎吾
- 六甲部書記 浜 浩一
- 六甲部会計 山本 常雄
- 部事務局長 馬場 一郎
- 70周年記念事業
準備委員長 岡田佑一郎

2017年1月 西日本区強調ポイント “ IBC DBC ”

新しいワイズの世界を求めてIBC/DBCのお見合いをしましょう! 積極的なアプローチから
広がる世界の仲間との親睦の輪、和、話! 森田美都子国際・交流事業主任 (京都パレスクラブ)

2017年1月例会のご案内

日時: 2017年1月13日(金)19時~21時
場所: 西宮YMCA 保育園3F
ドライバー: 馬場(一)ワイズ、藤田ワイズ

1. 開会点鐘 万本会長
2. ワイズソング 一同
3. 聖書朗読 藤田ワイズ
4. ゲスト・ビジター紹介 万本会長
5. 食前感謝
6. 会食・懇談
7. ゲストスピーチ 武田 建氏
「余島キャンプ今昔物語」
8. お誕生日のお祝い
9. ワイズニュース 万本会長
10. YMCA 報告 三島主事
11. 閉会点鐘 万本会長

今月の聖句

あなたがたの中で偉くなりたい者は、皆に仕える者になり、いちばん上になりたい者は、皆の僕になりなさい。
マタイによる福音書 20章 26節~27節
(藤田ワイズ 撰)

12月 例会出席状況 在籍会員数 23名

第1例会 (12. 17土)		第2例会 (12. 9金)	
メン	20名	メン	10名
メネット	10名	メネット	0名
(MU 2名)			
ゲスト・ビジター15名			
合計	45名	出席率	95.7%
合計	10名		

ファンド・BF	11月	年度累計
ニコニコファンド	¥2,000	¥15,825
BF@300	¥ 0	¥10,200
東日本震災@200	¥ 0	¥ 6,800

Happy Birthday To You

1月の お誕生日おめでとうございます

- 1日 濱崎 進一 メン
- 1日 廣瀬 一雄 メン
- 2日 石井 恭子 メン
- 5日 三島 知穂 メネット
- 10日 濱 美智子 メネット
- 20日 山口 政紀 メン

会長メッセージ

万本 敬一 会長

あけまして おめでとうございます。昨年は、年末近くになって地震、大火があり、災害の多い年で暮れていったが、今年はどうなるのか？元旦の新聞でのんびりと読んでみると、反グローバリズムの拡大による勢いを増す米に對する「批判」が社説になっている。又日本を除く世界の国世論調査によると2016年は、自分の家族については「良い年」との回答が、「悪い年」との回答を上回ったが、自国や世界については、「悪い年」との回答率が高かったとある。今年も国内外に於いて、様々な変化が起ころうと考えられるが、笑罵の様にバタバタせず、明るく平和でありたいと願う。

第一例会報告

クリスマス祝会

ドライバー 岡田ワイズ 山口吉郎ワイズ

12月17日(土)、西宮クラブクリスマス祝会が開催されました。今年も、利便性を考えて西宮北口駅前の「野菜ビストロレギューム」という有機野菜料理で有名なレストランを会場に選びました。参加者は、6名のゲストおよび3部5クラブより9名の方に参加いただき、西宮クラブの30名を合わせて総勢45名となりました。

万本会長の開会挨拶・点鐘、足立ワイズの聖句朗読に続き、山口政紀ワイズの食前感謝とゲストの西野陽一中西部部長(高槻クラブ)による乾杯挨拶で会食が始まりました。当初長井部長の乾杯挨拶の予定でしたが、海外出張から関空への帰着が数時間遅れるとの事で西野部



長にお願いしました。

美味しい料理が次々と運ばれる中、楽しい音楽の時間となりました。ここ数年、カントリーやフォークの演奏が多か

ったのですが、今回はギターとボーカルデュオによるジャズです。キャンディ浅田さんと大西教文さんはともにジャズ界ではベテランのプロミュージシャンで、神戸ジ

ヤズストリートやライブハウスなどで活躍されております。クリスマスソングやスタンダード曲を素晴らしい歌声とギター演奏で披露していただき、45分の持ち時間があつという間に済んでしまいました。余談ですが、キャンディさんはその昔NHKの人気番組ステージ101のメンバーでレギュラー出演され芸能界入りし、その後ジャズ歌手となりました。



ジャズボーカルを楽しんだあとは、喜音伝道所協力伝道師で

YMCAユース委員長として我々に馴染みの深い家山華子伝道師からクリスマスメッ

セージをいただきました。サイモン&ガーファンクルの7時のニュース(きよしこの夜)から始まり、ルカによる福音書2章8-20節を引用され、最後に讃美歌21-264(きよしこの夜)をみんなで斉唱しました。

美味しい野菜料理と飲み放題のお酒、昔懐かしいジャズボーカル、斬新なメッセージにより、楽しく幸せにクリスマスをお祝いする例会となり、無事終えることができました。皆さまのご協力に感謝いたします。(山口吉郎記)

Ⓜ甲部長活動あれこれ記

長井 慎吾ワイズ

六甲部の活動も1月から後半に入りました。早速、1月28日(土) 午後1時より昨年と同様の栄光教会にて

YYフォーラムを開催します。神戸YMCAとワイズメンズクラブ六甲部が主催の恒例イベントです。テーマは、

「今しか聞けないブランディングのなぜ？」～そしてみんなで歩き出そう～ です。昨年に続き、YMCAの進めるブランディングについて理解を深めます。多くのワイズメンの参加を期待していますが、参加までに一度、

「ブランド」について考えて頂きたいと思います。「信頼のブランド」とよく聞きますが、ブランドとは一体なにか？

辞書を引くと、他社の製品・サービスより優れており、それを顧客に認識させることによって、企業等にとっては

顧客の安心感を獲得できるもの。とあります。

私の理解としては、YMCAが社会に提供する働きが、別の団体が

催す同様のものと比較して、安心して求める価値を得られるようなものであり、これを広く社会に知らしめた上で

“YMCA”というシンボルがこれを総称するようになること。かな？と考えます。的を得ているか、少し自信が

ありませんが、みなさんのお考えはいかに。。。！

交換アリアン

ご挨拶 広島ワイズメンズ
クラブ 王 革ワイズ



昨年10月に広島ワイズメンズクラブに赤羽 克秀メンのスポンサーで入会させていただきました王 革 (OH KAKU) です。

1966年11月生まれ、50歳です。私は中国の河南省から、1993年に日本に来て、福山YMCAで日本語と日本の文化を学びました。

妻は幼馴染みで、1992年に結婚し、私が来日した4年後の1997年に来日し、広島YMCAで日本語を勉強しました。

今、私たちは広島YMCAの南のすぐ側で“チャイニーズレストラン 夢”を開店しています。中国の新しい料理と食文化を皆さんに紹介する夢を実現するため店を開きました。店には毎日のように広島

YMCAの学生さんや職員の方西中国部のワイズのメンバーの方にも利用いただいています。

このようにYMCAやワイズメンには大変お世話になっています。

そのような縁があつて、広島ワイズメンズクラブから入会を勧められた時は、喜んで入会の返事をしました。

私の趣味は料理をすることです。その他に私は一カ月に一回座禅の勉強を4、5年間勉強し続けてきました。また、歴史や社会学などのことに興味を持っています。

中国の文化については少しくらい語ることができます。近くに来られましたらお店にお立ち寄り下さい。

私は広島の街で多くの友人、知人が増え、皆様に支えられてお店も益々繁盛していくようにと願っています。

どうぞ応援して下さい。

YMCA ニュース

西宮YMCA 三島浩司ワイズ

あけましておめでとうございます。

昨年のクリスマス燭火礼拝で1年ぶりに再会した卒園児と握手をしながら、「そう言えば、最近、握手をしなくなったな・・・。」“青年に温かい握手を！”という言葉思い出しながらそんな思いが頭をよぎりました。この“青年に温かい握手を！”という言葉は、1913年に竣工した神戸YMCA第1期会館建設に奔走した村松吉太郎初代理事長が、自らのニューヨークのYMCAでの体験から大切にされ、その後の神戸YMCAのモットーとされてきたものです。私もユースリーダー時代に今井元総主事をはじめ、多くの諸先輩方から握手をしていただいた思い出があります。当時は、この握手から「認め、受け入れていただいている。」と感じつつ、「やたら、

握手の多いところ。」とも感じていました。後にこの村松吉太郎初代理事長のお話を知り、自らも「握手」を大切にするようになりました。けれども、保育園という部署を担当し、青年との関わりが少なくなった近年、この「握手」をする機会がめっきり少なくなり、保育園の子どもたちに「ハグ」をする機会が多くなりました。クリスマスに再会した卒園児も在園時には「ハグ」でしたが、中高生になった卒園児との「握手」でこの言葉を思い出しました。

第1期会館から104年目となる今年、神戸YMCAでは第5期となる会館での新しい歩みが始まります。また、1989年から2006年まで活動した明石の地で、明石市からの事業委託という新しい形で、一時保育や親子交流、中高生世代交流などの事業も新たにスタートします。「ハグ」や「握手」。形は様々かもしれませんが、今一度、この言葉を心に刻みながら新しい年の歩みを始めたいと思います。神戸YMCAの新たなチャレンジを引き続きご支援くださいますようよろしくお願いいたします。

皆様の新しい1年の歩みの上に神様の豊かな祝福と恵みがありますようお祈りいたしております。

1. YMCA国際協力募金 街頭募金の予定

神戸YMCAでは昨年の12月11日に「世界の子どもたちが子どもらしく生きるために、学習する機会や遊ぶ機会に恵まれるように」と願い、メンバーやボランティア、ワイズメンズクラブ、神戸YMCA学院専門学校日本語学科学生、奨学金受給生の皆さんと共に神戸・元町にて街頭募金を実施しました。今回の街頭募金では、50,063円もの募金が集まりました。ご協力、ありがとうございました。

2. YYフォーラム

今年のYYフォーラムは昨年に引き続き、「ブランディング」を推し進める機会として開催いたします。皆様ふるってご参加ください。

日時：1月28日（土）13:00～17:00

場所：神戸栄光教会（神戸市中央区下山手通

4-16-1)

リーダー会便り

西宮YMCAリーダー会 中島明音さん

あましておめでとうございます。

12月例会の活動報告をさせていただきます。

キッズの活動は鉢伏山と旗振山2つの山を自分たちの足で登りました。頂上に行くまで急な階段道が多く、道のりが大変だった分、景色を見下ろしたとき子どもたちは目を輝かせ、達成感を味わっていました。下山途中、木に守られて、雨宿りをする体験もしました。1月も子どもたちが山に挑戦しながら楽しむことが出来る活動にしていきたいです。

ジュニアもキッズと合同で須磨浦公園から鉢伏山、旗振山へ山登りをしました。鉄拐山まで行く予定でしたが、天候の関係で旗振山までにしました。メンバーはミッション（みんなでヤッホーと叫ぼう！、自分の好きな落ち葉を10枚探してみよう！など）を登山中に行い、自分が担当した係を頑張っていました。ミッションや役割表などをメンバー同士で確認しあって行うことによってグループで協力しあって登ることができたのではないかと思います。

シニアは初の試みで宝塚にある中山観音に行きました。山登りに関する基本的なルールを守るという目標の元、中山観音駅から歩いて山のなかに入っていく、帰りは違う道から下山し、清荒神駅に降りてきました。途中、山のなかには遊具もなにもない大きな広場で遊び、グループ、男女関係なく仲良く遊んでいる面が見られシニアのお友だちみんな1つのグループになれているような気もしました。遊びの中には自分たちでルールを考えて石をカーリングのストーンのようにみだた遊びもしていて子どもたちはのびのびと遊ぶことができました！これからもダイナミックにのびのびと野外活動をさせてあげられるようシニアは動いていきたいと考えています。

4月に出会った子ども達は体も心もすくすくと成長していることを会うたびに感じます。これからもよ

り良い活動ができるよう頑張っていきたいと思います。
今年もよろしくお祈りします。

記念例会-3クラブDBC交流の旅

前哨戦

広島旧友と会う 小野 勲紘ワイズ

西中国部部会に備え、日本ハムとの決戦を前に緊迫した10月28日(金)の夕刻、今を去ること37年前、12年間過ごした東京から京都に転勤した際の前任者Aさんに会うために広島駅に到着した。

DBCのもりおかクラブの井上会長が20,000円で落札。もりおかクラブからも銘酒が出品されていました。オークションで盛り上がりも中、西日本区大会などの各種アピールで部会一連の催しが落着。

Aさんは仕事の引継ぎが終ると、私をカメラ店に連れていき、「仕事の次に趣味も引き継げ」と半ば強引に勧められました。Aさんは根っからのライカ信奉者で、「ライカはいいぞ。騙されたと思って買え」と当時レンズ、ケースと併せて「ライカⅢf型」カメラを165,000円で購入した(させられた)のが、カメラコレクションに嵌るきっかけになってしまったのです。

広島での旧交談義は、まず挨拶替りにカメラ談義、仕事、人間関係の話(しがらみ)をもろに受けてしまったこともなど後々影響を受けた転機が話題。それはさて置き、実は私は彼を広島クラブに引きずりこもうと思っているので、ワイズのアピールを行いました。彼も定年退職後、**広島市の郷土の歴史的建造物の保存会**の会長をされており、**郷土史研究の第一人者**だとお聞きしていたので、そういったスピーチをきっかけにどうかと思った次第です。これは徐々に進めていきたいと思っています。呉クラブの渡邊直前西中国部部長のお住まいに近いと聞いています。

本番 西中国部部会+岩国みなみクラブ5周年記念例会

西中国部部会は岩国駅から車で30分位山手(北西)にいった山間部にある「山賊」という当に野趣に富んだ怪しげな全体が山賊の隠れ家のような館(飲食店)での部会。西宮からは長井六甲部部長、廣瀬夫妻、私の4人が参加。2階からは落ち武者の目で睨まれているような独特の雰囲気。何でも80人で用意した所に126人が「すし詰め」状態で身動きも取れない中、帰って肌と肌が触れ合う何か「スキンシップ」のようなギューギュー詰め。そんな中でテンポよく部会が進んでいき

ました。内容は主任・主査・西中国部クラブ会長のアピール。

休憩もなくそのまま「岩国南クラブ5周年記念例会」に突入。記念例会では記念品が広島YMCA入会に贈呈され、簡単に終了。ここでようやく休憩に入り、場内を少し探索。

祝賀会はいきなり岩国みなみクラブの岡田靖弘ワイズ一家での入会式。メネット献金が贈呈された。後はチャリティーオークションのオンパレード。岩国の銘酒「獺祭」が何本出たことか。獺祭の焼酎から始まり、30,000円の箱入りお料理も魚あり、肉あり何でも有り、4人前の大きなおにぎりは食べきらず、私は翌日の夕食まで残りました。(その日の内に食べるよう指示)

3クラブDBC懇親旅行

解散後、安田ワイズ(近江八幡)、渡邊ワイズ(呉)などのお世話で3クラブ懇親旅行に合流。3クラブといっても広島からの参加者ないず呉クラブが赤坂、伊藤、竹本、渡邊の4人、西宮クラブが廣瀬夫妻と小野の3人、近江八幡クラブが浅岡、太田、坂井、平田夫妻、堀江夫妻、峰、安田の9人。総勢16人。

岩国北の「関温泉郷」。途中「獺祭」も工場に寄って有志がお酒を入手。以前国民休暇村であった宿泊施設。温泉にゆつ

たり浸かり、食事、クラブ対抗カラオケ大会で交流を持った。翌日は朝市に寄ったりしながら、津和野まで行き、城下町や武家屋敷の雰囲気やお土産を物色。私は津和野は初体験。土産物店になっている裏に今を話題の永い荷風(マンガ雑誌「ビッグコミック」に連載中)が森鷗外の詩を外壁に記したものを発見。広島駅まで送ってもらって帰途についた。大変盛りだくさんな交流旅行でした。

編集後記 ブリテン委員長 廣瀬 一雄

最終原稿が13日の0時22分となりぎりぎり完了。

西中国部会の報告は昨年掲載の予定でしたが・・・

